



川口市立在家中学校 川口市大字安行領在家272番地
048(295)4102 FAX 048(295)5661
URL <https://zaike-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp/>



- ・心身ともにたくましい生徒
- ・自ら進んで学ぶ生徒
- ・豊かな情操を培う生徒

令和5年度 修了式にあたって

校長 鈴木 玲

“三寒四温”ならぬ“四寒三温”といったところで、春が少し足踏みをしています。桜の花が満開になるまでにはもう少し時間がかかるかもしれません。しかし、春は確かに近づいており、令和5年度もいよいよ本日、修了式を迎えます。

去る3月15日(金)には第40回卒業証書授与式が執り行われ、140名が在家中学校を巣立っていきました。40年の伝統を守り、引き継ぐだけでなく、新たなことにもチャレンジしてくれた40期生。そして、それら全てをしっかりと受け継いだ在校生たち。在家中学校の誇りと伝統を生おし立て、繋いだ卒業式で私から贈った式辞は、前号の在家中だよりでも紹介したサッカー元日本代表のラモス瑠偉氏の言葉をお借りしたものでした。

四人のグループで話し合い、「わからない時には仲間の力を借りればいい」「自分の意見に仲間の考えを加えることでより良い意見としてまとまった」「みんなの考えを持ち寄ることで難しい課題も解決できた」、授業の中でそのような経験を繰り返ししてきました。そして、それは授業中に出された課題を解決するためだけでなく、今後、みなさんが社会の中で壁に行く手を阻まれた時にどのように乗り越えるか、その方法を学ぶためのものであり、困難に立ち向かう強い心を育むためのものだったのです。〈中略〉これからの人生、何ごともあきらめず、そして、何歳になっても学び続けることをいとわず、これまでに身に付けた力を駆使して一つずつ成功を積み重ねていってください。夢に近づくため、どんな苦難も乗り越えていってください。「一人で乗り越えられなかったら、人と協力すればいい」。苦しい時、困った時には在家中の仲間の力を頼りにしてください。母校、在家。その名のとおり、みなさんの「Home」はここに在る。(令和5年度 川口市立在家中学校 第40回 卒業証書授与式 校長式辞より)

夢に向かって進む途中、その行く手を壁が阻んだ時、まずは自分の力を信じてください。それでも打開することが難しい時には人に協力を求めてください。全てを自分一人で抱え込み、思い悩む必要はありません。そのために在家中で学んでいるのです。仲間との結び付きを強めているのです。

卒業生に限らず、現在 学び、生活しているこの在家中はみなさんにとっての「母校」です。頼れる仲間は今も、これからもみなさんの周りにたくさんいます。新年度もまた、在家中生という誇りをもち、夢に向かって一緒に歩んでいきましょう。



令和5年度、最後の「在家中だより」になります。保護者、地域の皆様には一年間、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

新型コロナが落ち着きを見せ始め、これまでの教育活動が戻りつつある中、これからは活動を精査し、取捨選択しながら新たな在家中スタイルを築いていかなければならない時を迎えています。そのためにも保護者・地域のみなさまには、今後一層のご支援をいただきたく、お願い申し上げます。